

ユーザーマニュアル

# FLINT

— tremolo & reverb

## TREMOLO SWITCH

3タイプのトレモロを切替えることができます。  
 '61 harm : 61年製 ハーモニック・トレモロ  
 '63 tube : 63年製 パワーチューブ・トレモロ  
 '65 photo : 65年製 フォトセル・トレモロ

## REVERB SWITCH

3タイプのリバーブを切替えることができます。  
 '60s : スプリング・リバーブ  
 '70s : エレクトロニック・プレート・リバーブ  
 '80s : ラック型のホール・リバーブ

## INTENSITY

LFOの増幅量をコントロールし、トレモロの強さを調整します。最小値に設定するとLFOがオフになりトレモロ効果は無くなりますが、信号はトレモロ回路を通過しています。

## MIX

原音とのミックスを調整します。  
 ドライ信号 100% から、ウェット信号 100% まで調節可能で、3時方向で 50% / 50% のミックスになります。

## SPEED

トレモロの速さを調整します。遅い設定は、ビンテージ機器に見られる遅いトレモロ・スピードを再現するのに適しています。

## COLOR

リバーブ音に色づけをします。  
 低い設定値では暗く、高い設定では明るい音色になります。アンプに接続する前にスイート・スポットを探すのに便利な機能です。

## DECAY

リバーブの減衰スピードを調節します。  
 '70s と '80s 設定時、最大値に設定すると残響の設定は「無限」になります。



## TREMOLO BYPASS

トレモロ単体の ON / OFF が可能です。

## REVERB BYPASS

リバーブ単体の ON / OFF が可能です。LEDの点灯が ON の状態を表します。バイパス・モードはデフォルト設定でツゥラー・バイパスとなっています。

※ REVERB BYPASS スイッチを押したまま電源をオンにすると、バイパスのモードが切り替わります。切り替えると、バイパス後もリバーブ音が残ります。

## 2. セカンダリー・ファンクション (隠し機能)

strymon®

FLINT は、表面上の 5 つのノブ・コントロール以外に、セカンダリー機能が存在します。

セカンダリー機能は、両方のフットスイッチを押しながら各ノブを回すことで操作可能です。

### TREMOLO BOOST / CUT

トレモロ音のブースト/カット (+/-3dB)。  
2 時方向がユニティー・ゲインです。

### REVERB BOOST / CUT

リバーブ音のブースト/カット (+/-3dB)。  
12 時方向がユニティー・ゲインです。

### TAP DIVISION

トレモロ LFO のタップ間隔を設定します。  
TAP テンポ機能は、外部 TAP スイッチ接続時に使用可能です。

### EFFECT ORDER

トレモロ/リバーブの接続順を変更します。  
デフォルトではヴィンテージ・アンプ同様、リバーブ→トレモロの順番になっています。



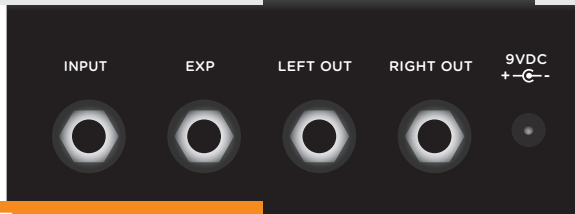
両方のフットスイッチを押しながら、各ノブを操作します。

#### INPUT

モノラル/ TRS ステレオの信号を入力します。入力インピーダンスはハイ・インピーダンスです。ステレオで使用するためにはジャンパー設定の切り替えが必要です。

#### 9VDC

9VDC センターマイナス、250mA

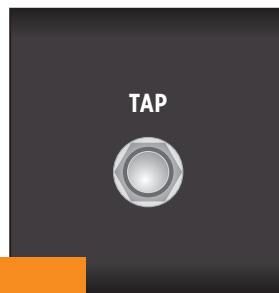


#### EXP - FAVORITE SWITCH

別売の FAVORITE switch を接続し、本体に記憶させたお気に入りの設定を瞬時に呼び出すことができます。Reverb BYPASS を長押しすると設定が保存されます。詳細は FAVORITE switch に付属のマニュアルを参照ください。

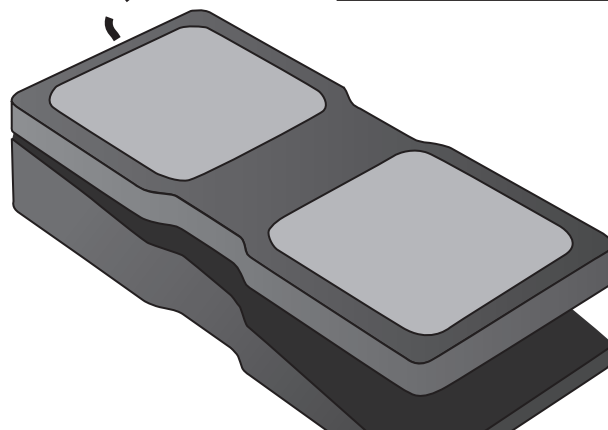
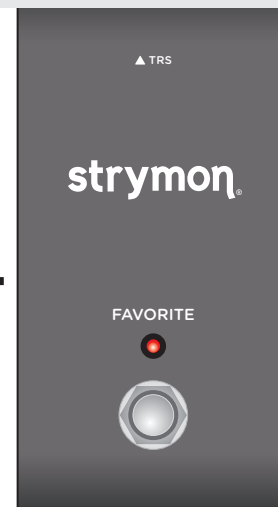
#### LEFT OUT & RIGHT OUT

モノラルのアンバランス出力端子が、ステレオの左チャンネル/右チャンネル用にそれぞれ用意されています。モノラルで使用する場合は左チャンネルを使用してください。



#### EXP - TAP SWITCH

TAP スイッチ (アンラッチ) を接続すると、トレモロのテンポをタップ入力することができます。



#### EXP - FOOT PEDAL

TRS 端子のエクスペッション・ペダルを接続し、任意のコントロールを操作することができます。

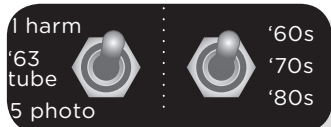
エクスペッション・ペダルを使用する場合、TREMLO BYPASS スイッチを押したまま電源をオンにしてください。電源投入後、最初に操作されたコントロールがエクスペッション・ペダルで操作できるコントロールとなります。

また、エクスペッション・ペダルでのコントロール範囲は、最小値 ~ ツマミ位置となります。

## 4. 電源投入時に行なう EXP 設定

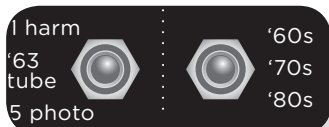
strymon®

FAVORITE スイッチや TAP スイッチ、エクスプレッション・ペダルなどの、EXP 端子を使って接続する外部コントローラーを使用する際には、本体側の EXP モードを変更する必要があります。モードの変更は、電源投入時に下記の操作を行なってください。



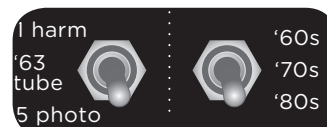
### EXP ペダルを接続する場合

両トグルスイッチを「上向き」に設定し、両スイッチを同時に押し続けながら電源をオンにします。



### FAVORITE を接続する場合

両トグルスイッチを「真ん中」に設定し、両スイッチを同時に押し続けながら電源をオンにします。



### TAP スイッチを接続する場合

両トグルスイッチを「下向き」に設定し、両スイッチを同時に押し続けながら電源をオンにします。

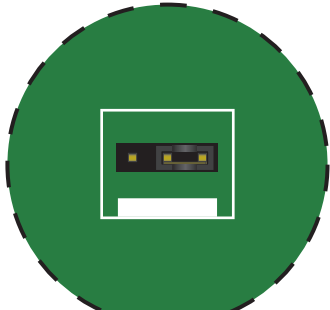


両スイッチを同時に押し続けながら、電源アダプターを接続してください。(電源投入)

## 5. ステレオ入力に切替える（内部ジャンパー・スイッチ）

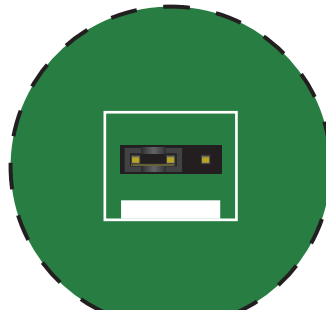
FLINT に搭載されている INPUT 端子は TRS ステレオ端子です。

工場出荷時の設定ではモノラル入力として動作しますが、本体内部のジャンパー・スイッチを切替えることで、ステレオ入力になります。ジャンパー・スイッチは裏蓋を外した中にあります。



モノラル入力（工場出荷時）

右 2 つのピンをジャンパーした状態が、モノラル入力設定です。

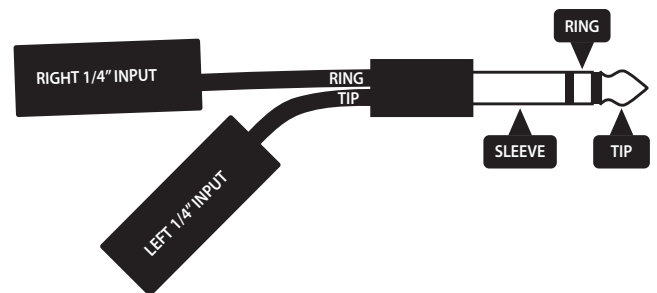


TRS ステレオ入力

左 2 つのピンをジャンパーした状態が、ステレオ入力設定です。

### TRS（チップ/リング/スリーブ）ステレオ入力用ケーブル

ステレオで入力する場合には、TRS ステレオ入力用ケーブル（Y 字ケーブル）を使用してください。

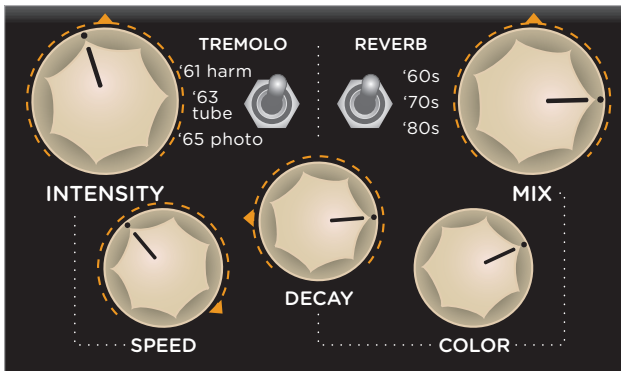


### ファクトリー・セッティング（工場出荷時のセッティング）

セカンダリー機能の設定：オレンジの矢印のセッティング

EXP input：エクスペッション・ペダルの使用に設定されており、Tremolo SPEED 機能にアサインされています。

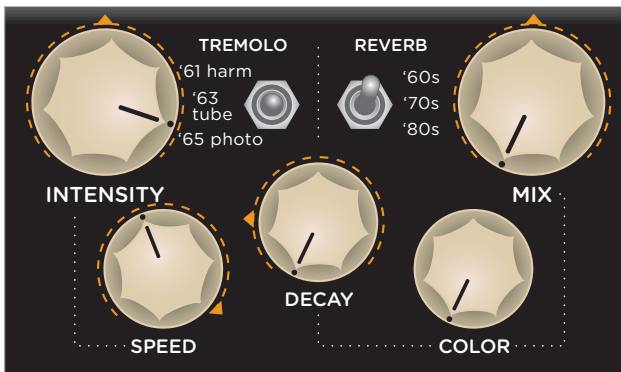
EXP INPUT ASSIGN：エクスペッション・ペダルの使用に設定されています。



Tweed Surf



Rumble



Tube Biased



Electro SolidPlate



How Soon



Harmonic Plate



'80s Hall



'80s Dark Cathedral

### スペシフィケーション

入力インピーダンス：1M  $\Omega$

出力インピーダンス：100  $\Omega$

S/N 比：115dB

周波数特性：20Hz ~ 20kHz

最大入力レベル：+8dBu

A/D & D/A 性能：24bit、96kHz

DSP パフォーマンス：1596 Mega FLOPS

32-bit 浮遊演算プロセッシング

トゥルーバイパス (電子リレースイッチング)

+/- 3dB Boost/Cut プリセット毎に設定&プリセット可能

入力電圧：9VDC センターマイナス、250mA

サイズ・重量：102mm (幅) × 117mm (縦) × 67mm (高) ※突起部含む / 450g

軽量、堅牢なアルマイト処理アルミシャーシを採用

Made in USA

この度は、DAMAGE CONTROL 社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。本製品は、DAMAGE CONTROL 日本総代理店・株式会社オールアクセスが購入後1年以内の品質保証を行っております。修理の際は、購入時の保証書(購入期日及び販売店捺印必須)を提示の上、ご購入の販売店または、お近くの楽器販売店まで御依頼ください。保証書の提示が無い場合、保証内であっても1年以内の保証の対象にはなりません。本書に記載された文章、図版は全て「著作権」及びそれに付随する「著作隣接権」等の諸権利を保有しています。弊社では、内容を理解することを目的とする使用のみを許諾しております。